

PRESS RELEASE

報道関係各位

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

World Para Athletics 公認**2018 ジャパンパラ陸上競技大会開催のご案内****走幅跳 8m40 の世界記録を保有するマルクス・レームを筆頭に
世界のトップアスリートが集結**

- 日時：2018年7月6日(金)17:30～(開会式・記者会見のみ)
7月7日(土)10:00～17:00
7月8日(日)10:00～17:00
- 場所：正田醤油スタジアム群馬(群馬県前橋市敷島町66番地)
- 主催：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
- 入場無料

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会は、「World Para Athletics(世界パラ陸上競技連盟)公認2018 ジャパンパラ陸上競技大会」(28回大会)を2018年7月6日(金)から8日(日)までの三日間、正田醤油スタジアム群馬にて開催いたします。群馬県でのジャパンパラ競技大会は初の開催となります。

本大会には8m40の走幅跳世界記録を保有するマルクス・レーム(ドイツ)、山本篤とライバル関係にあるハインリッヒ・ポポフ(ドイツ)、ダニエル・ヨルゲンセン(デンマーク)、前川楓と2017年世界選手権でもメダルを争ったマルティナ・カイローニ(イタリア)、成長著しい元高校球児の山崎晃裕の目指す先にいる、やり投げ世界記録保持者ディベントラ(インド)といった、世界トップレベルのアスリートが集結します。

■大会概要

大会名：2018 ジャパンパラ陸上競技大会

開催日時：2018年7月6日(金)17:30～開会式・記者会見(群馬ロイヤルホテル)

7月7日(土)10:00～17:00

7月8日(日)10:00～17:00

場所：正田醤油スタジアム群馬(群馬県前橋市敷島町66番地)

主催：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

共催：一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、NPO法人日本知的障がい者陸上競技連盟、
一般社団法人日本聴覚障害者陸上競技協会

入場無料

ジャパンパラ競技大会オフィシャルサイト：<http://www.jsad.or.jp/japanpara/>**■実施種目(予定)**7日(土) 100m/400m/1500m/10000m /三段跳 /走高跳/砲丸投/円盤投/4×100mユニバーサルリレー※/
4×100mリレー(T20)

8日(日) 200m/800m/5000m /走幅跳/やり投/こん棒投

※4×100mユニバーサルリレー：男女各2名で構成される混合リレー。視覚障がいクラス、立位の切筋及び機能障がいクラス、立位の脳原性まひクラス、車いすクラスの順番で走る。各障がいのクラスで最軽度の障がいのクラスを全体で2名まで組み入れることができる。男女の順番は自由。

■招待選手紹介

<p>マルクス・レーム Markus Rehm</p> 	男子	走幅跳	ドイツ	T64	金		<p>T64クラスの走幅跳で8m40の世界記録を保持する。2011年の世界選手権での優勝を皮切りに、同種目を象徴するアスリートとして世界を牽引している。2012年ロンドンパラリンピックでの優勝を経て、2014年に開催されたドイツ国内のナショナルチャンピオンシップにおいて、健常者を相手に優勝を飾る。同大会はリオオリンピックの選考大会を兼ねており、マルクス・レームがオリンピック代表に選ばれるかどうかで世界中の注目を集めた。2015年にはカタール・ドーハで開催された世界選手権において、8m40の世界記録を樹立。2016年リオパラリンピックにおいても2位に1m近くの差をつけ、大会新記録の記録で優勝を飾った。</p>
<p>ハインリッヒ・ポポフ Heinrich Popow</p> 	男子	走幅跳	ドイツ	T63	金	山本篤(リオ銀)	<p>T63クラスの走幅跳で6m77の世界記録を保持する。山本篤、ダニエル・ワグナーとは三つ巴で切磋琢磨してきた関係。リオパラリンピック直前の2016年8月に現在の世界記録を樹立。勢いそのままにリオパラリンピックで金メダルを獲得した。</p>
<p>ダニエル・ワグナー・ヨルゲンセン Daniel Wagner Jorgensen</p> 	男子	走幅跳	デンマーク	T63	銅	山本篤(リオ銀)	<p>山本篤、ハインリッヒ・ポポフとは三つ巴で切磋琢磨してきた関係。山本篤が2016年5月に当時世界新記録の跳躍をしたときの前世界記録保持者だった。山本篤が世界記録を塗り替えた18日後に、その記録を上回る跳躍をし、再びダニエル・ワグナーは世界記録保持者となる。その後、ハインリッヒ・ポポフに世界記録を奪われるまで、自身の記録を伸ばし続けた。リオパラリンピックでは銅メダルを獲得した。</p>
<p>マルティナ・カイローニ Martina Caironi</p> 	女子	走幅跳	イタリア	T63	銀	前川楓(リオ4位)	<p>T63走幅跳においてリオパラリンピックでは銀メダルを獲得。100mではロンドン、リオと二大会連続で金メダルを獲得するとともに、世界記録を保持している。</p>
<p>ディベントラ Devendra</p> 	男子	やり投げ	インド	F46	金	山崎晃裕(日本記録保持者)	<p>F46やり投げで63m97の世界記録を保持する。2004年アテネ大会にパラリンピックに初出場するとともに、金メダルを獲得。しかしその後はクラス分けの変更によりパラリンピック出場が叶わなくなる。再度のクラス分け変更によりリオ大会に復帰。金メダルを獲得するとともに世界新記録を樹立した。</p>

■日本の注目選手(参加予定)

名前	性別	種目	クラス	主な戦績
山本 篤	男子	走幅跳	T64	北京パラリンピック/走幅跳/銀メダル リオパラリンピック/走幅跳/銀メダル リオパラリンピック/4×100m リレー/銅メダル
前川 楓	女子	走幅跳	T63	リオパラリンピック/走幅跳/4位
山崎 晃裕	男子	やり投げ	T47	2017 世界パラ陸上競技選手権大会/やり投げ/5位
佐藤 友祈	男子	400m 1500m	T52	リオパラリンピック/400m/銀メダル リオパラリンピック/1500m/銀メダル
辻 沙絵	女子	400m	T47	リオパラリンピック/400m/銀メダル
中西 麻耶	女子	走幅跳	T44	リオパラリンピック/走幅跳/4位



取材申込書

FAX : 03-6263-9333

World Para Athletics 公認

2018 ジャパンパラ陸上競技大会

日時：平成30年7月7日(金)(開会式・記者会見)、8日(土)、9日(日)

お手数ですが、下記項目をご記入のうえ、

6月29日(金)までに、

上記FAX 番号宛までご返信お願い申し上げます。

貴社名	
貴媒体名・ご所属	
ご芳名	(計 名)
取材ご希望日 (希望日に○)	7月6日(金)(開会式・記者会見) / 7日(土) / 8日(日)
ご連絡先	(電話番号) (携帯)
	(eメール)
撮影の有無	有 (ムービー 台 / スチール 台) / 無
取材目的	報道 / その他企画
備考欄	

※本件の取材は報道を目的とした法人、および法人から委託を受けた方を対象としております。

報道以外の目的での取材ご希望の方は、別途、企画書の御送付をお願いいたします。内容を検討させて頂き、事務局より取材の可否についてご連絡させていただきます。

<本件に関する報道関係者様からの問い合わせ先>
2018 ジャパンパラ陸上競技大会事務局(電通PR内)
担当：青田/藤枝
TEL :03-6263-9046 (藤枝)
携帯：080-1384-9565 (青田)
FAX :03-6263-9333